

Platinum Series

Music-Program-TOKYO

Enjoy Concerts

プラチナ・シリーズ3



「欧米で喝采を浴びるアイヌルーソミュージック」

OKI DUB AINU BAND

OKI (Vocal / Tonkori) OKI, Vocal and Tonkori (traditional Ainu string instrument)
居壁 太 (Vocal / Tonkori) IKABE Futoshi, Vocal and Tonkori
沼澤 尚 (Drums) NUMAZAWA Takashi, Drums
中條 卓 (Bass) NAKAJO Takashi, Bass
HAKASE-SUN (Keyboards) HAKASE-SUN, Keyboards
Rekpo (Vocal / Dance / Tonkori) Rekpo: Vocal, Dance, and Tonkori
内田直之 (Recording & Mixing) UCHIDA Naoyuki, Recording and Mixing

曲目：当日発表 The setlist will be announced on the day of the performance.

2023年
(令和5年)

11月11日

土
Sat

18:00

開演 (17:30開場)
Start (17:30 Open)

東京文化会館 小ホール
Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

東京文化会館
Tokyo Bunka Kaikan

【7月8日(土)発売】全席指定

S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円 25歳以下(全席共通/要証明書) 1,100円

※B席・25歳以下席は東京文化会館チケットサービスのみ取扱い。
※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※託児サービス(要予約・有料・定員あり・11/2(木)17時締切)があります。
イベント託児・マザーズ：0120-788-222

(公演詳細はこちら)



お申込み

▶ 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 t-bunka.jp
▶ チケットぴあ t.pia.jp
▶ イープラス eplus.jp/t-bunka/

「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場くださいますようお願いいたします。t-bunka.jp/info/5673/



第4回 | 2024年1月27日(土) 15:00 開演

ハンスイェルク・シェレンベルガー & マルギットニアナ・シューズ

～オーボエとハーブで奏でる欧州名曲紀行～



© Gerhard Winkler

曲目 C.P.E.バッハ：ソナタ短調 Wq.135 ～オーボエとハーブのための
 C.P.E.バッハ：ソナタ長調 Wq.139 ～独奏ハーブのための
 J.S.バッハ：パルティータ短調 BWV1013 ～独奏オーボエのための
 J.S.バッハ：ソナタ 変ホ長調 BWV1031 ～オーボエとハーブのための
 プリテン：オウディウスによる6つのメタモルフォーゼ Op.49 ～独奏オーボエのための
 サン＝サーンス：ソナタ 二長調 Op.166 ～オーボエとハーブのための
 フォーレ：即興曲第6番 変ニ長調 Op.86 ～独奏ハーブのための
 バスクリ：ペリーニへのオマージュ～イングリッシュ・ホルンとハーブのための

チケット発売日：9月23日(土・祝)

第5回 | 2024年2月23日(金・祝) 15:00 開演

大谷康子

～ヴァイオリンが歌う、至福の叙情詩～



© Masashige Ogata

© 奥村和泰

出演 大谷康子(ヴァイオリン) イリーナ・メジュエワ(ピアノ)

曲目 キュー：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 二長調 Op.84

キュー：「万華鏡」Op.50より 第9曲「オリエンタル」

メネル：ヴァイオリンとピアノのためのソナタ第1番 短調 Op.21

バラキレフ：ヴァイオリンとピアノのための即興曲 長調

ショスタコーヴィチ(H.グリックマン編曲)：3つの幻想的舞曲 Op.5

リムスキー＝コルサコフ(L.バイチ, M.フレツベルガー編曲)：「シェラザード」

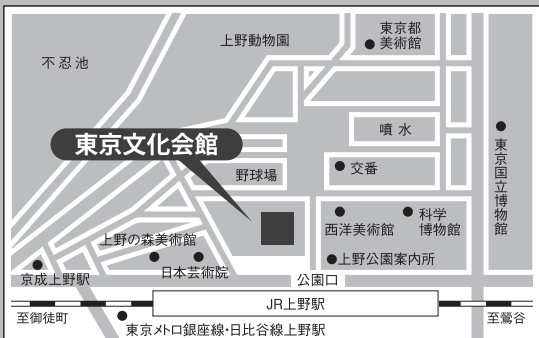
Op.35

チケット発売日：10月21日(土)

全席指定

S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円

25歳以下(全席共通/要証明書) 1,100円



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分

Dub Ainu 誕生秘話

トンコリは樺太や宗谷のアイヌが愛用していた。樺太には一家に一本あったという。どのようにして誕生したのかは謎だ。こんな話がある。洋上の赤いもやの中から現れた船に乗ってやって来た二人の男が「俺たちの親元はだれか、俺たちの出所はどこか?」と村人に謎をかけた。答えられないとみるや村を焼き払ってしまった。そうやって村々を全滅させてきた二人の男はオヤンルルコタンに向かった。村に住む半分人間で半分神様のヤイレスポは夢に現れた守神に解決策を授かる。ついに村に上陸した真っ赤な目をした二人の男はヤイレスポに「俺たちの親元はだれか、俺たちの先祖はだれか?答えてみろ」と謎をかけた。ヤイレスポは守神に言われた通り「お前たちはトンコリだべ?」と答えると二人の男は突然姿を消し、そこには二本の古いトンコリが落ちていた、、、癒しの楽器と言われるトンコリだが私としては血塗れなこの話に心を揺さぶられるのである。かつて共演者はいつも「こちらが合わせますから」と小さな音で合わせてくれた。音量で他の楽器に負けてしまうからである。しかしこんなことでは村は焼き払えないと思いトンコリの音量を上げるために文字通り「魔改造」を施した。私はなんとしてもドラムセットやベースとトンコリを同等に並べたかった。そうやってDub Ainu Bandが誕生したのだ。

OKI (Vocal / Tonkori)



OKI DUB AINU BAND

樺太アイヌの伝統弦楽器「トンコリ」奏者OKIが率いるDUB AINUは、ベースとドラムで強靱に補強したヘヴィなサウンドにアイヌ伝統音楽を融合し、越境をモットーにアイヌ音楽の新しい世界を切り開いたサウンドで人気を博す。2006年の結成以降は海外の音楽フェスでのライブ実績を重ね、これまで世界最大規模のワールドミュージックの祭典「WOMAD」の出演をはじめ、アジア、欧米、南米、アフリカなど10カ国以上で公演を果たし、いずれも高い評価を得ている。国内でも「橋の下世界音楽祭」などジャンルを超えた様々な音楽祭に出演している。

Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を基軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する(Enjoy Concerts!)、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した(Workshop Workshop!)、そのほかの教育普及プログラムを(Music Education Program)として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。